株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ 株式会社 三菱 UFJ 銀行

「Best Sustainable Finance Adviser – Asia Pacific」の受賞について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(代表執行役社長 電澤 宏規、以下 MUFG)の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行(取締役頭取執行役員 学説 淳一、以下 当行)は、金融専門メディア Asset Publishing and Research Ltd[1]の「The Asset Triple A Sustainable Capital Markets Awards 2022」において、アジア太平洋地域で企業のサステナビリティ経営に最も貢献した金融機関に贈られる「Best Sustainable Finance Adviser - Asia Pacific」を受賞いたしました。

当行は、アジア太平洋地域を含め、グローバルにお客さまのサステナビリティ経営を積極的に支援しております。サステナビリティ・リンク・ローンやソーシャルローン、グリーンボンドなど多様なサステナブルファイナンスの組成を通じ、気候変動のみならず社会課題解決に資するお客さまの取り組みを推進しております[2]。ファイナンスを通じた支援に加え、Asia Transition Finance Guidelines[3]によるトランジション・ファイナンスの促進に向けた取り組みなど、国際的な枠組み作りへの貢献が評価され、受賞に至りました。

MUFG は自社の存在意義(パーパス)を「世界が進むチカラになる。」と定め、引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、持続可能な環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

- ① 香港を本社に置く 1999 年創業の金融専門メディア。Asset Publishing and Research Ltd が運営する The Asset Triple A Award は20年以上の実績があり、編集委員会による厳しい審査やインタビュー、データ分析などを経て、金融業界で実績をあげた企業を表彰しています。
- [2] インド住宅金融 HDFC Ltd(Housing Development Finance Corporation Limited)およびインドステイト銀行向けに組成した、低所得者層向けの住宅支援などを目的とするソーシャルローンは、それぞれ世界1位と2位の規模のソーシャルローンです。
- [3] ATF ガイドライン (Asia Transition Finance Guidelines) については、以下をご参照下さい。 https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220926-001 ja.pdf

以上